

# 便利がいっぱい! マイナンバーカード

本人確認書類  
になる!



確定申告など  
行政手続きが  
オンラインで  
できる!



住民票の写しなど  
各種証明書を  
コンビニで取得できる!



※市町村によって  
サービスが異なります。

健康保険証として  
使える!

※対応する医療機関・  
薬局は随時拡大中  
です。



ワクチン接種証明書が  
スマートフォンで  
取得できる!



お薬手帳の  
代わりに!



※2021年9月以降の薬剤情報に限ります。  
※情報連携には本人の同意が必要です。

もっと便利に

Androidスマートフォン(令和5年度中)への機能搭載や  
運転免許証との一体化(令和6年度末)も予定されています。



## マイナンバーカードは安全です



マイナンバーカードを  
持ち歩いて大丈夫?



病院でマイナンバーを  
見られるのが不安です

マイナンバーカードには税や年金、受診歴などのプライバシー性の高い情報は入っていません。また、数字4桁のパスワードを一定回数間違えるとマイナンバーカードがロックされる仕組みになっています。落としたり、紛失した場合は、フリーダイヤルで24時間365日体制でカードの一時利用停止を受け付けています。

医療機関や薬局の窓口職員がマイナンバーを取り扱うことはありません。もし見られたとしても、他人があなたのマイナンバーを使って、手続することはできない仕組みになっています。

マイナンバーカードはパソコン・スマートフォン・郵便により申請することができます。詳しくはマイナンバーカード総合サイトへ!



QRコードから  
アクセス!



マイナンバーカードを  
取得するには?



口座を登録したら預金残高が  
国に把握されたり、税金が勝手に  
引き落とされるの?



マイナポイントの  
情報はこちら



# マイナンバーカードは健康保険証として使えます



マイナンバーカードにすると、どんないいことがあるの？



スッと置いて  
ピッと認証！

## ① より良い医療が可能に！

本人が同意をすれば、初めての医療機関でも、特定健診情報や今までに使った薬剤情報が医師等と共有でき、より適切な医療が受けられるようになります。

※特定健診や薬剤情報の閲覧は、医療保険者（国民健康保険、協会けんぽ等）によって開始時期が異なります。

## ③ オンラインで医療費控除がより簡単に！

2021年分所得税の確定申告から、医療費控除の手続で、マイナポータルを通じた医療費通知情報の自動入力が可能になりました。

また、保険医療機関・保険薬局の窓口で支払った公的医療保険に係る医療費の情報をマイナポータルで閲覧できます。  
※2021年9月以降の情報に限られます。

## ⑤ 医療保健の資格確認がスムーズに！

カードリーダーで顔写真を確認すれば、スムーズに医療保険の資格確認ができ、医療機関や薬局の受付における事務処理の効率化が期待できます。



どこで使えるの？

マイナンバーカードを健康保険証として利用できる医療機関・薬局は、ステッカーや右のポスターが目印です！

利用できる医療機関・薬局は、順次増えていきます。

## ② 健康管理に役立つ！

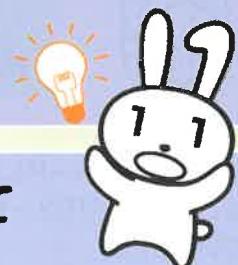
マイナポータルで、自分の特定健診情報や薬剤情報が閲覧できるようになります。

※特定健診や薬剤情報の閲覧は、医療保険者（国民健康保険、協会けんぽ等）によって開始時期が異なります。

## ④ 手続きなしで限度額を超える一時的な支払が不要に！

限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除されます。

※自治体独自の医療費助成等については、書類の持参が必要です。



## ⑥ 健康保険証としてずっと使える！

就職や転職、引越をしても、マイナンバーカードを健康保険証としてずっと使うことができます。

医療保険者（国民健康保険、協会けんぽ等）が変わった場合は、加入の届出が必要です。



厚生労働省のホームページで利用できる医療機関・薬局をご案内しています。